

テーマ	総復習（Ⅲ）
-----	--------

1. 次の期末整理事項によって解答欄の精算表を作成しなさい。ただし、会計期間は平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日である。

＜決算整理事項＞

1. 期末商品棚卸高は¥32,500 であった。なお、売上原価は「仕入」の行で計算すること。
2. 仮払金は、従業員の出張に際して旅費交通費の概算額を支払ったものである。決算日に従業員が出張から帰り、旅費交通費¥5,200 との報告を受け、従業員が立て替えていた不足額は現金で支払った。
3. 平成 22 年 3 月 31 日に、顧客から商品の注文を受け、手付金（内金）¥9,600 が当座預金に振り込まれていたが、その処理がなされていなかった。
4. 受取手形および売掛金の期末残高に対して、貸倒実績率法により 2%の貸倒引当金を設定する（差額補充法）。
5. 売買目的有価証券として、愛知商店(株)の株式 25 株（取得原価@¥724）を保有している。決算に際して、時価に評価替えを行う。愛知商店(株)の株式の時価は@¥728 であった。
6. 建物および備品について、定額法により減価償却を行う（記帳方法は間接法による）。残存価額は取得原価の 10% とし、また耐用年数は建物が 24 年、備品が 6 年とする。なお、備品は平成 21 年 12 月 1 日に購入したものであり、その減価償却費は月割り計算によって計上する。
7. 家賃は、平成 22 年 2 月 1 日に向こう 6 か月分を一括して受け取ったものであり、未経過分は繰り延べる。
8. 借入金の利息につき、未払分を見越し計上する。借入れの条件は、利率が年 4%、利払い日が各年 6 月末日、返済期日が平成 22 年 6 月 30 日である。
9. 消耗品の未消費高¥1,400 を計上する。

テーマ	総復習（Ⅲ）
-----	--------

勘定科目	残高試算表		修正（整理）記入		損益計算書		貸借対照表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	19,950							
当 座 預 金	44,500							
受 取 手 形	40,000							
売 掛 金	35,000							
仮 払 金	5,000							
売買目的有価証券	18,100							
繰 越 商 品	42,000							
建 物	40,000							
備 品	10,000							
土 地	25,000							
支 払 手 形		33,000						
買 掛 金		35,500						
貸倒引当金		450						
建物減価償却累計額		7,500						
借 入 金		50,000						
資 本 金		100,000						
売 上		244,000						
受 取 家 賃		6,000						
受 取 利 息		300						
仕 入	149,000							
給 料	26,000							
旅 費 交 通 費	12,000							
消 耗 品 費	9,700							
支 払 利 息	500							
	476,750	476,750						
()								
貸倒引当金繰入								
有価証券評価()								
減 価 償 却 費								
商品減価償却累計額								
() 家 賃								
() 利 息								
()								
当期純()								

テーマ	総復習（Ⅲ）
-----	--------

2. 次の期末修正事項にもとづいて、答案用紙の精算表を完成しなさい。ただし、会計期間は平成 X9 年 1 月 1 日から平成 X9 年 12 月 31 日までの 1 年である。
1. 当期に販売した商品（原価 ¥1,080、売価 ¥1,350）が返品されていたが未記帳であった。なお、この代金は売掛金と相殺する。
 2. 当座預金のうち ¥6,000 については、かねて取立てを取引銀行に依頼しておいた茗荷谷商店振出の約束手形の入金分 ¥9,000 の処理を、誤って少なく処理していることが判明した。
 3. 支払期日の到来した公社債の利札 ¥540 と配当金領収証 ¥450 が未処理であった。
 4. 受取手形および売掛金の期末残高に対して 3% の貸倒れを見積る。引当金の設定は差額補充法による。
 5. 売買目的有価証券の時価は ¥27,450 である。時価により評価替えをする。
 6. 期末商品の棚卸高は ¥11,700 である。なお、上記 1 で返品された商品の金額はこの期末商品棚卸高に含まれていない。また、売上原価は「仕入」の行で計算すること。
 7. 建物については定額法により減価償却を行う。なお、建物のうち ¥84,000 については、平成 X9 年 10 月 1 日に取得したもので、この分の減価償却費については月割計算で行う。
耐用年数：30 年、残存価額：取得原価の 10%
 8. 保険料は平成 X9 年 4 月 1 日に向こう 1 年分を支払ったものである。
 9. 給料の未払額は ¥1,080 である。
 10. 受取家賃の前受分が ¥4,600 ある。
 11. 受取利息 ¥630 を見越し計上する。
 12. 消耗品の期末未消費高は ¥360 ある。

テーマ	総復習（Ⅲ）
-----	--------

勘定科目	残高試算表		修正（整理）記入		損益計算書		貸借対照表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	54,000							
当 座 預 金	45,000							
受 取 手 形	45,000							
売 掛 金	37,350							
売買目的有価証券	27,000							
繰 越 商 品	13,500							
消 耗 品	3,600							
貸 付 金	63,000							
建 物	270,000							
土 地	360,000							
支 払 手 形		36,000						
買 掛 金		46,350						
貸倒引当金		1,530						
減価償却累計額		97,650						
資 本 金		643,950						
売 上		594,000						
受 取 家 賃		32,200						
受 取 利 息		630						
仕 入	408,600							
給 料	79,720							
水道光熱費	40,140							
保 険 料	5,400							
	1,452,310	1,452,310						
有価証券利息								
受取配当金								
貸倒引当金繰入								
減 価 償 却 費								
有価証券評価()								
() 保険料								
() 給料								
() 家 賃								
() 利 息								
()								
当期純()								

テーマ	総復習（Ⅲ）
-----	--------

勘定科目	残高試算表		修正（整理）記入		損益計算書		貸借対照表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	19,950			200			19,750	
当 座 預 金	44,500		9,600				54,100	
受 取 手 形	40,000						40,000	
売 掛 金	35,000						35,000	
仮 払 金	5,000			5,000				
売買目的有価証券	18,100		100				18,200	
繰 越 商 品	42,000		32,500	42,000			32,500	
建 物	40,000						40,000	
備 品	10,000						10,000	
土 地	25,000						25,000	
支 払 手 形		33,000						33,000
買 掛 金		35,500						35,500
貸倒引当金		450		1,050				1,500
建物減価償却累計額		7,500		1,500				9,000
借 入 金		50,000						50,000
資 本 金		100,000						100,000
売 上		244,000				244,000		
受 取 家 賃		6,000	4,000			2,000		
受 取 利 息		300				300		
仕 入	149,000		42,000	32,500	158,500			
給 料	26,000				26,000			
旅 費 交 通 費	12,000		5,200		17,200			
消 耗 品 費	9,700			1,400	8,300			
支 払 利 息	500		1,500		2,000			
	476,750	476,750						
（ 前 受 金 ）				9,600				9,600
貸倒引当金繰入			1,050		1,050			
有価証券評価(益)				100		100		
減 価 償 却 費			2,000		2,000			
備品減価償却累計額				500				500
（ 前 受 ） 家 賃				4,000				4,000
（ 未 払 ） 利 息				1,500				1,500
（ 消 耗 品 ）			1,400				1,400	
当期純(利益)					31,350			31,350
			99,350	99,350	246,400	246,400	275,950	275,950

テーマ	総復習（Ⅲ）
-----	--------

勘定科目	残高試算表		修正（整理）記入		損益計算書		貸借対照表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	54,000		990				54,990	
当 座 預 金	45,000		3,000				48,000	
受 取 手 形	45,000			3,000			42,000	
売 掛 金	37,350			1,350			36,000	
売買目的有価証券	27,000		450				27,450	
繰 越 商 品	13,500		12,780	13,500			12,780	
消 耗 品	3,600			3,240			360	
貸 付 金	63,000						63,000	
建 物	270,000						270,000	
土 地	360,000						360,000	
支 払 手 形		36,000						36,000
買 掛 金		46,350						46,350
貸倒引当金		1,530		810				2,340
減価償却累計額		97,650		6,210				103,860
資 本 金		643,950						643,950
売 上		594,000	1,350			592,650		
受 取 家 賃		32,200	4,600			27,600		
受 取 利 息		630		630		1,260		
仕 入	408,600		13,500	12,780	409,320			
給 料	79,720		1,080		80,800			
水道光熱費	40,140				40,140			
保 険 料	5,400			1,350	4,050			
	1,452,310	1,452,310						
有価証券利息				540		540		
受取配当金				450		450		
貸倒引当金繰入			810		810			
減 価 償 却 費			6,210		6,210			
有価証券評価(益)				450		450		
(前払)保険料			1,350				1,350	
(未払)給料				1,080				1,080
(前受)家賃				4,600				4,600
(未収)利息			630				630	
(消耗品費)			3,240		3,240			
当期純(利益)					78,380			78,380
			49,990	49,990	622,950	622,950	916,560	916,560